

おおともの やかもち まんようしゅう
大伴家持と万葉集



1. 高岡市万葉歴史館って？

『万葉集』と古代日本の歴史について知ることのできる博物館です。
貴重な本や絵、遺物などの資料を集めて展示したり、学問的な研究をおこなっています。

歴史館にはどんな役目があるかな？探検して○をつけてみよう。

ヒント：パンフレットの館内案内図をみてみよう。

1. 学習 2. 展示 3. 図書室 4. 研究 5. 観光

2. 「万葉集」って？

日本に現在残っている一番古い和歌の本です。
たくさんの人がよんだ和歌が残されています。奈良時代に、大伴家持がまとめたと言われ
ています。20巻から成り、約4500首の歌が載せられています。

『万葉集』は、どうやって現代まで伝えられたのかな？

ヒント：企画展示室右奥のパネル「万葉集の伝来」をみてね。

1. 口伝えで語りつがれたものが本になった。
2. 書き写されたものが本になった。
3. 原本が今も保管されている。



3. 和歌って？

「やまとうた」ともいい、短歌（57577）や、5音と7音を長く続ける長歌などを
まとめた言い方です。「百人一首かるた」の歌も和歌です。

春過ぎて 夏きたるらし しろたへの 衣ほしたり あめのかぐ山
訳：春が過ぎて 夏が来たらしい。まっしろな服が干してある、あめのかぐやまよ。

万葉歴史館で万葉集の和歌を探して写してみよう。 ヒント：展示の説明板にのっているよ。

歌の最後についているのは、作者と万葉集の巻—歌番号（その歌に付けられた番号）だよ。

例：（大伴家持 卷17—3954）

作者

歌の載っている巻数

歌に付けられた番号

歌：

（巻 — ）

4. 大伴家持おおともの やかもちって？

奈良時代に、貴族として天皇に仕える大伴氏つかの家柄いえがらに生まれ、政治を行ったり、たくさんの和歌を作りました。746年から751年まで、国守となって越中国府（現在の富山県高岡市伏木）で過ごしました。



歴史館の中で、大伴家持はどこにいるか探してみよう。

展示品の名前を書いてね。ヒント：企画展示室や回廊展示に、像や写真、絵があるよ。

5. 奈良時代ならって？

日本の都が平城京（いまの奈良県奈良市）にあった、710年から784年までの74年間を奈良時代といいます。日本の政治のしくみがととのえられ、仏教がひろまり、天平文化が花開きました。

奈良時代のおもなできごとを歴史館で探してみよう。

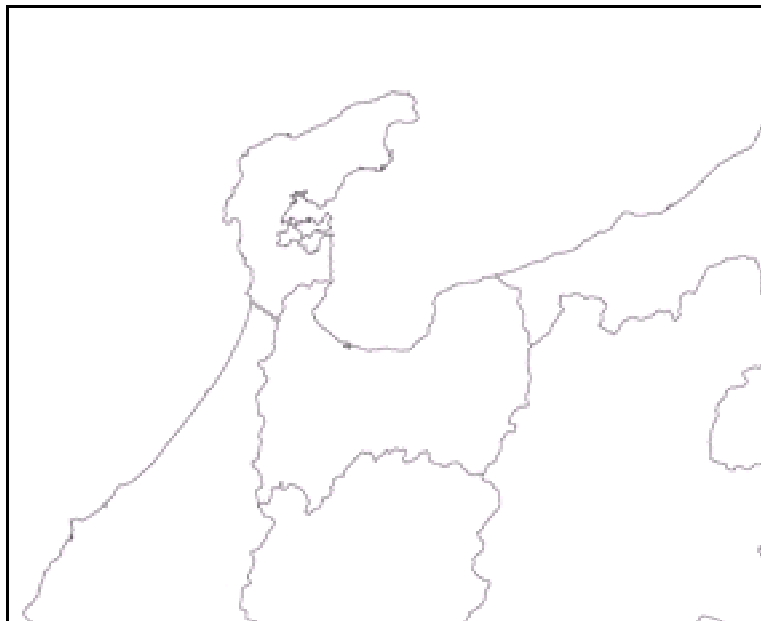
ヒント：企画展示室の年表や展示を見てさがしてね。

・

・

6. 越中の国えちゅうって？

いまの富山県はむかし、越中の国と呼ばれていました。「越」という地域を、前・中・後に分けた越前・越中・越後の一つです。越前はいまの福井県、越後はいまの新潟県です。大伴家持が越中の国に来ていた頃は、能登半島も越中の国の一部でした。



家持が来ていた頃の越中国をなぞって、次の国名を書き てみよう。

ヒント：企画展示室入口のパネル「古代の越中」を見てね。

《 越中 ・ 越前 ・ 越後 ・ 飛騨ひだ ・ 信濃しなの 》

7. 越中国守って？

国守は「国の守」のことで、一つの国を治める仕事をする「国司」という組織の長官をさします。大伴家持は越中の国守として、いまの富山県高岡市伏木で5年間過ごしました。国守の住んでいた館は、伏木気象資料館の地にあったといわれています。

家持が最もたくさんの歌と手紙を交わしたのは、次の中の誰かな。

ヒント：家持劇場に登場するよ。

国司	① 守 (かみ)	大伴家持		
	② 介 (すけ)	内蔵繩麻呂		
	③ 掾 (じょう)	大伴池主	久米広縄	
	④ 目 (さかん)	秦八千嶋	高安種麻呂	秦石竹

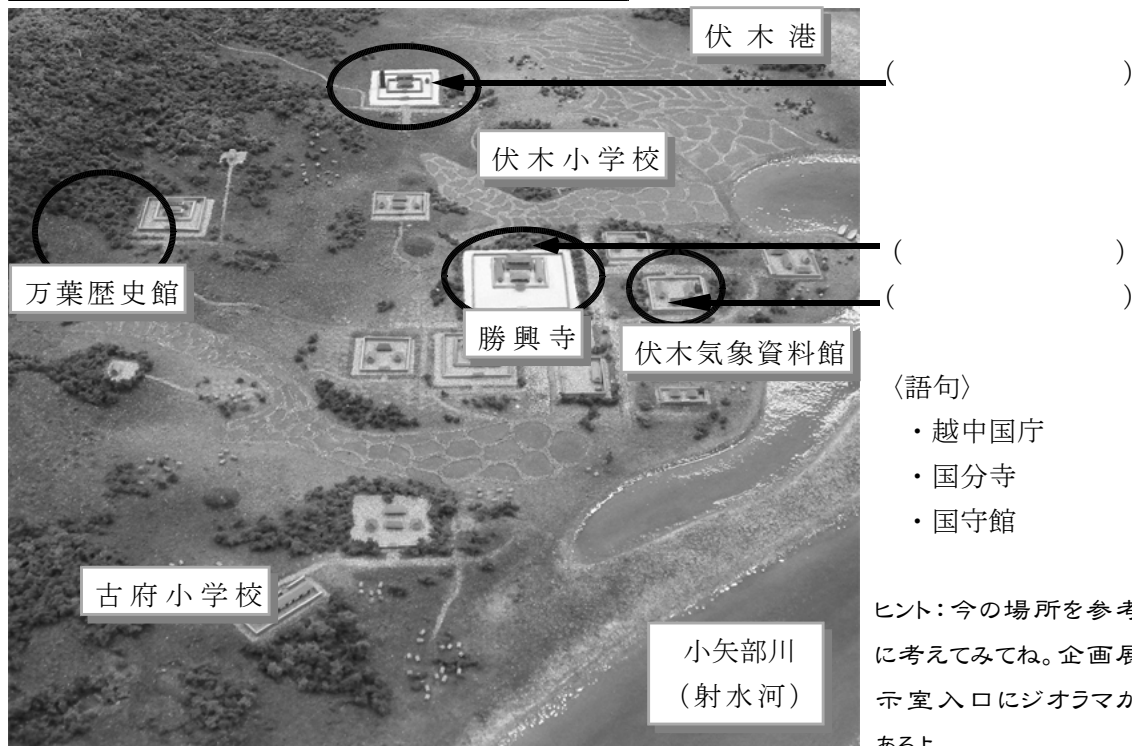
▲大伴家持が越中国守であった当時の役職と人物

8. 越中国庁って？

越中国守が国を治める仕事をした場所で、いまの県庁にあたります。国府という言い方で、国庁を中心とする広い一帯をさすこともあります。当時の越中国庁は、JR伏木駅からまっすぐ坂道を登ったところにある、勝興寺の場所にあったといわれています。



次の()に、<語句>の中の適当な語を入れてね。



〈語句〉

- ・越中国庁
- ・国分寺
- ・国守館

ヒント：今の場所を参考に考えてみてね。企画展示室入口にジオラマがあるよ。

▲大伴家持が越中国守であった当時の伏木 () の名は今の所在地

メモ・疑問に思ったこと

わかったこと・印象に残ったこと

57577のリズムで、今の季節をテーマにして、じっさいに歌をよんでみよう。

--

() 学校 () 年 () 組 名前 ()

おおともの やかもち まんようしゅう
大伴家持と万葉集(解答編)

1. 高岡市万葉歴史館って？

歴史館にはどんな役目があるかな？探検して○をつけてみよう。

1. 学習 2. 展示 3. 図書室 4. 研究 5. 観光

解答：1～5すべて○。歴史館には、たくさんの役目があります。

2. 「万葉集」って？

「万葉集」は、どうやって現代まで伝えられたのかな？

1. 口伝えで語りつがれたものが本になった。
2. 書き写されたものが本になった。
3. 原本が今も保管されている。

解答：2。たくさんの人によって書き写され伝えられました。

3. 和歌って？

万葉歴史館で万葉集の和歌を探して写してみよう。

歌：例) もののふの やそおとめ く 汲みまがふ てらい うえ かたかご はな
気に入った歌はあったかな？

ほかのうたでもOKだよ。(巻 19—4143)

4. 大伴家持って？

歴史館の中で、大伴家持はどこにいるか探してみよう。

古府焼「大伴家持卿」、三十六歌仙絵額「大伴家持」
佐竹本三十六歌仙絵「大伴家持」、大伴家持像 など

5. 奈良時代って？

奈良時代のおもなできごとを歴史館で探してみよう。

- ・聖武天皇即位 奈良時代の天皇は元正→聖武→孝謙→淳仁→称徳→光仁→桓武。
なかでも奈良時代を代表する天皇が聖武天皇だよ。
- ・大仏開眼 奈良の大仏さんは752年に完成したよ。
- ・墾田永年私財法 743年に発布されたよ。土地の私有を認めた制度だよ。
- ・『古事記』『日本書紀』編纂 古事記は712年、日本書紀は720年に完成したよ。
- ・唐僧鑑真の来日 唐招提寺を建てた鑑真は遣唐使船で日本にやって来たんだ。

6. 越中の国って？

家持が来ていた頃の越中国をなぞって、次の国名を書いてみよう。

《 越中 ・ 越前 ・ 越後 ・ 飛騨 ・ 信濃 》

※この頃、加賀はまだありませんでした。
古代の国は、だいたい次の現在の県にあたり
ます。

越前＝福井県と石川県の一部

越中＝富山県と石川県の一部

越後＝新潟県

飛騨＝岐阜県の一部

信濃＝長野県



7. 越中国守って？

家持が最もたくさんの歌と手紙を交わしたのは、次の中の誰かな。

国司	① 守 (かみ)	大伴家持				
	② 介 (すけ)	内蔵繩麻呂	くら のな わま ろ			
	③ 掾 (じょう)	大伴池主	お お と も の い け ぬ し	く め ひろ な わ		
	④ 目 (さかん)	秦八千嶋	は た し の し ま	た か や す の た ね ま ろ	は だ の い わ た け	

▲大伴家持が越中国守であった当時の役職と人物

大伴池主は家持と同族。

越前に転任した後も、家持とは隣国どうしで手紙と歌のやりとりをしています。

8. 越中国庁って？

次の()に、語群の中の適切な語を入れてね。



(国分寺) 仏教を広める場所だよ。

○勝興寺
(越中国庁) 家持が仕事をした所だよ。

○伏木気象資料館
(国守館) 家持が生活した所だよ。

伏木の地は、古代越中国の中心だったんだよ。

▲大伴家持が越中国守であった当時の伏木